

環境エドゥケーター

人間 比較文化	生物資源 生物環境 生命化学	機械情報 ソフトウェア マネジメント	国経	教育 乳幼児	PA MA VA	LA	観光
------------	----------------------	--------------------------	----	-----------	----------------	----	----

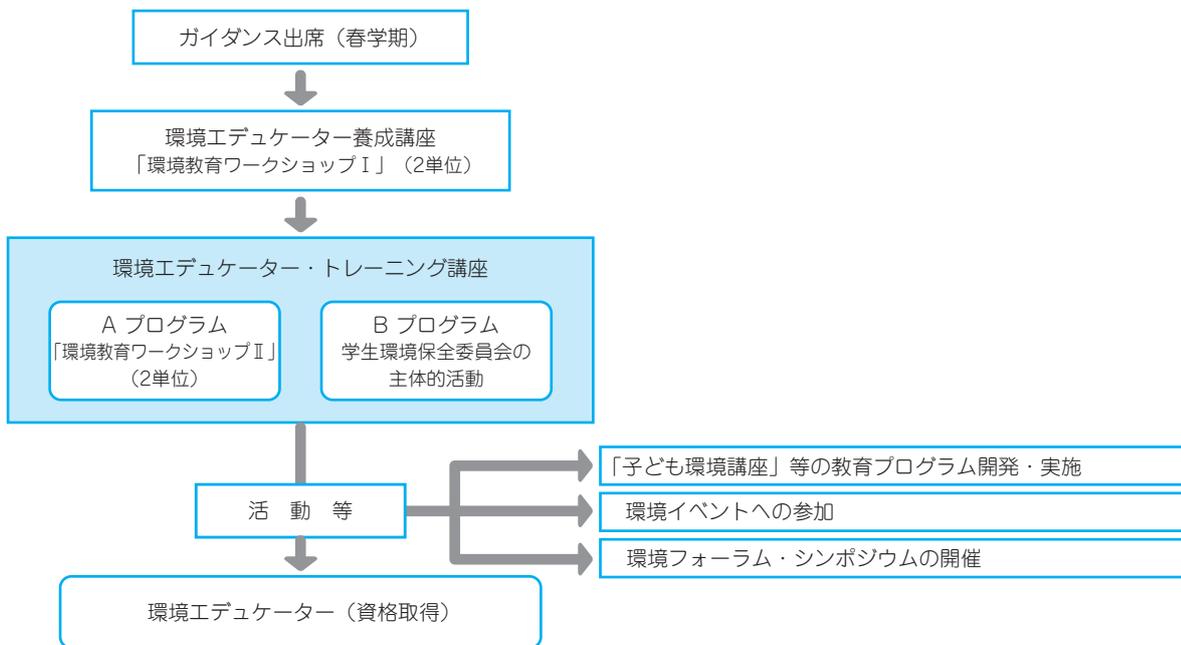
本学では教育信条の一つに「自然の尊重」を掲げています。平成12年には「玉川学園環境方針」を定め、21世紀へ向けての環境教育を一層重視することを新たな教育方針としました。さらに、「生活環境改善活動の積極的な推進と、次世代のためにそれを担いうる人材の育成」をスローガンとして、環境に対してさまざまな活動に取り組んでいます。

また、このような教育方針に基づき、環境教育の推進を図って、より多くの人々が環境への関心や理解を深められるように、「環境エドゥケーター」（指導者）を養成するためのプログラムを展開しています。「環境エドゥケーター」は本学独自の資格であり、本学で開講されるUS科目の「環境教育ワークショップⅠ」（2単位）【養成講座】および「環境教育ワークショップⅡ」（2単位）【トレーニング講座Aプログラム】双方の講座を受講し、「学生環境保全委員会」に所属し、主体的活動【トレーニング講座Bプログラム】に取り組んだ学生に付与されます。

資格取得にあたって

環境保全活動に取り組む意欲が旺盛な者で、学生環境保全委員会に所属し、学内外の諸活動に参加できる者。

資格取得までの流れ

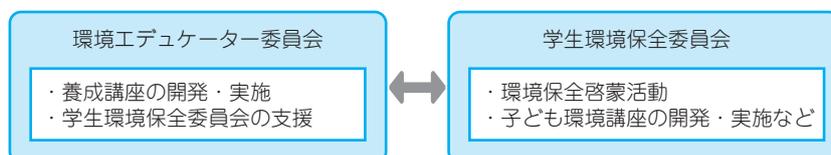


学生環境保全委員会の活動場所

環境エドゥケーター室（大学8号館 330・331）

学生環境保全委員会の支援体制

学生環境保全委員会の活動を組織的に支援するために、全学の教職員で構成された環境エドゥケーター委員会が設置されています。



学生環境保全委員会の活動

「学生環境保全委員会」(Student Environmental Education Committee) に所属登録を済ませた学生は、環境保全を啓蒙普及するために、主に児童を対象とした「子ども環境講座」を開催します。この講座は「子どもたちの環境意識を高めること」、「子どもたちが環境保全に取り組むことができるように支援すること」を目的としています。そのために必要な実践的指導力、教育プログラム開発や教材を作成する力を身につけ、学生自らが創意工夫し、指導教員・支援スタッフと連携を図りながら主体的・継続的に活動します。

さらに、実践力向上に必要な知識・技能・態度を身につけるために、「環境教育ワークショップⅠ・Ⅱ」を受講し「環境エドゥケーター資格」の取得を奨励しています。また、環境教育推進法、人材認定等事業(指導者育成)に登録されている「環境教育指導者資格(プロジェクトワイルド・プロジェクトWet・プロジェクトラーニングツリー)」などの取得機会を提供しています。

近隣の教育委員会や小学校等と連携を図り、「子ども環境講座」や「環境教育プログラム」の実践の場として次のような活動をしています。

- (1) 地域の小学校や児童館などの環境に係る学習時間の補助
- (2) 地域施設の環境活動の支援・指導補助
- (3) 環境イベントへの参加
- (4) 自主環境イベントの企画・運営
- (5) コスモス祭への参加

玉川大学環境エドゥケーター養成プログラムの理念

環境エドゥケーター養成プログラムが目指すのは、

実践力のある、社会で活躍できる人材の育成です。

環境エドゥケーター養成プログラムが目指す、実践力のある、社会で活躍できる人は、

常に変化成長できる人。つまり、主体的・自律的に学習できる人です。

また、知識と経験・体験を関連づけた実践知を身につけた人です。

理念を実践するために具体的な目標を掲げています

環境エドゥケーター養成プログラムを通して

1. 環境教育を推進し、自らと他の多くの人々が、環境に興味・関心をもち、理解を深め、環境意識の高い行動ができるようになる。
2. 学生環境保全委員会(通称SEEC)はもとより、所属団体(授業・ゼミ・クラブなど)に主体的、かつ協同的に関わり、様々な課題を解決できるようになる。
3. 環境エドゥケーター養成プログラムでの経験を通して人間的に成長し、卒業し社会に出たのちもリーダーシップを発揮して、社会や地域に貢献できるようになる。

具体的な目標を達成するために、学生が以下の能力を身に付けられるようプログラム全体を通じて支援します。

- 論理的に考える力
- 分かりやすく他者に伝える力
- 問題を発見・解決する力
- 人と上手にコミュニケーションをとる力
- ものごとを調べる力
- 行動する力
- チームで活動する力(リーダーシップ・フォロワーシップ)